

～ GAMEVILの豊富なゲームタイトルをLINE向けに提供、プラットフォーム化を加速 ～

NHN Japan株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：森川 亮、以下「NHN Japan」）と、韓国最大のスマートフォンゲーム開発会社である株式会社GAMEVIL（本社：韓国・ソウル、代表：ソン・ビョンジュン、以下「GAMEVIL」）は、NHN Japanが運営する無料通話・無料メールスマートフォンアプリ『LINE（ライン）』事業において戦略的業務提携を行い、日本国内および海外市場を対象に、GAMEVILのスマートフォンゲームをLINE向けに提供することに同意いたしましたので、お知らせいたします。

GAMEVILは、シリーズ累計3,000万ダウンロードを突破した「ベースボールスーパースターズ」、アクションRPG「ゼノニア」、アクションゲーム「カートゥーンウォーズ」など、韓国はもちろん、北米・ヨーロッパ・アジア市場向けに、総計100タイトル以上のスマートフォンゲームを展開しており、2011年12月には日本現地法人を設立しています。

GAMEVILにおいては、国内2,500万人・世界4,500万人の利用者を保有するLINEと連携することを通じ、本格的な日本市場への進出、および台湾・香港・タイ等、東アジアを中心とした海外市場に対してスマートフォンゲームの提供を行うことが可能となります。

NHN Japanにおいては、GAMEVILの保有する豊富なゲームタイトルをLINE向けに提供することを通じ、7月3日に発表したLINEの新プラットフォーム「LINE Channel」におけるゲームコンテンツの拡充が期待できます（提供するゲームタイトルの内容・提供時期は今後両社協議のもと、決定してまいります）。

NHN JapanとGAMEVILは、今回の戦略的業務提携を通じ、両社のスマートフォン領域におけるビジネスの一層の拡大、成長を図ってまいります。

■LINEについて

LINEは、無料で通話・メールができるスマートフォンアプリとして、2011年6月23日のサービス公開以来、約1年間で登録ユーザー数世界4,500万人・国内2,000万人を記録し、日本をはじめ世界230の国や地域で利用されています。

【参考資料】

本提携の発表に先立ち、7月3日にNHN JapanとGAMEVILの間で調印式を実施



写真左：ゲームヴィルジャパン代表取締役 羅 鍾九 (NA JONGGU)

写真右：NHN Japan代表取締役社長 森川 亮